

2019 年度事業報告

1

あおもり NPO プラット フォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指し始めました。

(1) 今年度は、以下のNPO法人及び団体とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行いました。

- NPO法人サンネット青森
- NPO法人青森県環境パートナーシップセンター
- 地域センターあおもり
- 合同会社 tecoLLC
- NPO法人弘前こどもコミュニティ・ビーふる
- NPO法人IT事業センターはちのへ
- NPO法人アートコアあおもり
- NPO法人アートNPOリンク
- NPO法人ふうあの会
- NPO法人ごしよがわら恵鈴会
- 一般社団法人日々木の森
- NPO法人レスパイトハウスWA
- NPO法人アニマルサポート青森
- NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会
- NPO法人ドアドアらうんど・青森
- NPO法人十和田 NPO 子どもセンター・ハピタの
- NPO法人斗南どんどこ健康村
- NPO法人むつ下北子育て支援ネットワークひろば
- NPO法人夢
- NPO法人あおもりラジオくらぶ
- NPO法人つがる野自然学校
- NPO法人青森レクリエーション協会
- NPO法人音楽ネット青森
- プランニングネットワーク東北
- NPO法人NPOサポートセンター
- NPO法人日本NPOセンター
- NPO法人杜の伝言板ゆるる
- NPO法人あきたパートナーシップ
- NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
- 社会福祉法人大阪ボランティア協会
- NPO法人会計基準協議会
- NPO法人ふくおかNPOセンター
- 日専連ホールディングス
- NPO法人ういむい未来の里 CSO
- 青森朝日放送
- 青森放送
- 青森テレビ
- 青森銀行
- みちのく銀行
- LLC インセクツ
- 十和田市現代美術館
- 青森市文化スポーツ振興公社
- A-paradise 実行委員会
- 市民活動団体『SHIT』
- 社会福祉法人 青森県共同募金会
- 青森県総合社会教育センター
- 青森学生団体 ASC
- 社会福祉法人幸成会 幸成児童館
- 青森県社会福祉協議会
- NPO 法人横町十文字まちそだて会
- NPO 法人 SEEDS NETWORK
- 日本政策金融公庫
- 21 あおもり産業総合支援センター
- 自立生活センターPing あおもり
- NPO 法人きょうと NPO センター
- NPO 法人テダス
- 一般社団法人あおつなプロジェクト
- 一般社団法人一関平泉イン・アウトバンド推進協議会
- 一般財団法人非営利組織評価センター
- 平内町教育委員会
- 一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク
- NPO 法人コミュニサーあおもり
- NPO 法人あおぼの会
- NPO 法人グリーンシティ
- NPO 法人笑楽生
- 学校法人 青森田中学園
- 公益財団法人 地域創造基金さなぶり
- 認定 NPO 法人新潟 NPO 協会
- NPO 法人ワーカーズコープ
- 株式会社池田介護研究所
- NPO 法人青森なんぶの達者村
- 特定非営利活動法人びーた

2 行政との協働

行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めました。

相手先	事業名	内容	備考
平内町	平内町小学生職業体験事業企画運営業務	平内町管内の小学生児童が、職業体験で仕事を体験し、その対価として受け取る給料で、消費体験（買物やワークショップ）での消費体験を行うことで、職業観、勤労観を養うことを目的とした事業を受託しました。当日の参加者 90 名、一般来場者を含む全体の来場者数は約 280 名でした。	委託事業：平内町教育委員会

3 企業との協働



(1) (株)日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」(クレジットカードでの買い物の額の一定割合を、指定した NPO に寄付できる)の普及に努めました。

また、「NPO 応援団カード」 「申込パンフレット」を今までより見やすく、わかりやすいデザインにリニューアルしました。

登録 NPO:44 団体 ANPOS への寄付金 18,942 円





(2) 損保ジャパン日本興亜、日本 NPO センター、学校法人青森田中学園ビオトーププロジェクトと協働し、青森中央短期大学ビオトープにおいて、希少生物の保護プロジェクト SAVE JAPAN プロジェクトを開催しました。
参加者：大人 42 名 子ども 44 名

(3) 一般財団法人非営利組織評価センターとの共催で「組織評価&助成金セミナー in 八戸」を開催しました。
参加者：8 名

(4) NPO 法人あきたパートナーシップからの依頼を受け、令和元年度福島県県外避難者へ相談・交流・説明会事業における八戸会場・青森会場のコーディネート業務を行いました。

(5) 明治ホールディングス株式会社が行う、障がいのある子どもを対象とした活動を行っている団体へのお菓子寄贈について、日本 NPO センターからの依頼を受け、寄贈先のコーディネートを行い、NPO 法人夢、NPO 法人びーた、NPO 法人笑楽生の 3 団体に寄贈しました。

4
その他

4-1 普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めました。

4-2 情報収集及び発信

全国の NPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信しました。
ホームページや SNS を活用した情報発信に努めました。



4-3 NPO、一般社団法人設立・運営

NPO、一般社団・財団法人の設立相談・運営相談を行いました。 ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援しました。

●法人設立・運営支援

- ・青森市のファミリーホーム（小規模住居型児童養育施設）運営者に対し、法人設立に関する助言をしました。
- ・南部町の NPO 法人に対し、会計について助言しました。
- ・南部町の任意団体に対し、組織マネジメントについて助言しました。
- ・五所川原市の NPO 法人に対し、指定管理における会計について助言しました。
- ・青森市のカーリング普及啓発団体に対し、法人設立に関する助言しました。

- 団体及び個人 1ヶ月平均 5件以上
- 電話相談問い合わせ 1ヶ月平均 100件以上
- 郵便・FAX・DM 1ヶ月平均 100件以上
- メール 1ヶ月平均 1000 件以上

4-4 調査研究・政策提言

- NPO法人会計基準協議会に参加し、会計基準の普及に努めました。
- 全国のNPO 団体とNPO法改正についての議論を深めました。

4-5 労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけました。

4-6 その他の自主事業



事業名	内容	備考
SDGsの世界を体験して学ぶ「2030SDGs」	認定NPO法人新潟NPO協会 理事・事務局長の石本貴之氏を招聘し、青森県観光物産館アスパムにおいて、市民参加のワークショップを開催しました。参加者：30名	令和元年度 青森市市民活動活性化事業
青森県内の頑張るNPO紹介プロジェクト	NPO法人あおもりラジオくらぶ、青森県県民生活文化課と協働で、県内のNPOを取材し、当法人ならびにあおもりラジオくらぶのHPで紹介する事業を行いました。	第8回 E-ファンディング・チャレンジ 寄付募集
廃校活用プロジェクト運営	12月1日、3月22日にNPO法人北東北捜索犬チームが、災害救助犬・警察犬の訓練を校庭で実施しました。	

4-7 交流(含む講座・セミナーの企画運営、プログラムの提供、講師派遣)

「あおりNPOプラットフォーム」の活動を通し、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報交換を進めました。

以下の事業、プロジェクト、フォーラム、セミナー、委員会等に参画しました。

- 社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク
- 全国NPO法人CEO会議
- 会計基準協議会
- SAVE JAPANプロジェクト
- 市民ファンド推進連絡会
- 企業メセナ協議会
- 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 理事
- あおりデザイン協会 事務局長
- あおり食ジェニック女子会プロモーション 業務アドバイザー
- 百石町展示館 館長
- Co-op 青森 理事
- 青森県移送サービスネットワーク 代表
- NPO法人Jネット 理事兼事務局長
- NPO法人 全国移動サービスネットワーク 理事
- NPO法人サンネット青森 理事
- 八戸市市民活動サポートセンター 運営委員
- 八戸高専地域文化研究センター 共同研究員
- 全国路地サミット2019 in 八戸 事務局
- 八戸市市民活動サポートセンター／広報・情報発信セミナー 講師
- 八戸市市民活動サポートセンター／資金調達のヒントセミナー 講師
- ぎふメディアコスモス／シビックプライドセミナー 講師
- 平川市／尾上分庁舎利活用検討方法庁内検討会 講師
- 階上町／階上町観光協会検討委員会 アドバイザー
- 弘前まち育て発表会2020 事例報告
- 八戸地域社会研究会／12月例会 講師
- あおりピンクリボンプロジェクト
- 青森市医師会 広報委員会 副委員長
- 青森ピンクリボンプロジェクト 主催：市民公開講座「母の日に乳がんについて考えよう」
- 八戸&青森ピンクリボンプロジェクト 2019 共催：講演「乳がん検診について」「GMU との3年前の約束は？」
- 平内カレッジ 講演：「医師が教える乳がん」
- 乳がん患者会 スマイルあっぷるの会 記念講演会 講演
- ラインメール青森：ピンクリボンプロジェクト PR LADIES DAY
- ひらないジョブタウン講師：お医者さんの仕事
- ひらないジョブタウン 講師：アナウンサーのお仕事
- 浪岡グリーンツーリズム 理事
- 青森学生団体 ASC 代表
- あおりだし style 副代表
- NPO法人サンネット青森運営協力委員
- JAF 青森支部交通安全実行委員
- 青森県総合型地域スポーツクラブマネージャー養成講習会 講師
- 青森県赤い羽根共同募金会 評議員
- 青森県人づくり戦略会議
- あおり移住・交流推進協議会
- 女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業青森県学び直し推進会議
- JT NPO助成事業 活動報告会
- NPO法人会計サポートに関する情報交換会及びNPO法人所轄庁との意見交換会
- 映画上映会Workers被災地に立つ パネリスト
- 損保ジャパン日本興亜福祉財団自動車購入費助成贈呈式
- 青森大学社会学部社会学科 非常勤講師

あおり NPO サポートセンターの活動がメディアに取り上げられました。

青森 東 西北五

2019年(令和元年)11月8日 金曜日 (16)

働いて給料“達成感” 児童93人が職業体験

平内町内の小学生を対象とした職業体験イベント「ひらな(ひらな)ジョブタウン」が3日、町立体育館と町山村開発センターで開かれた。児童93人が食や医療、工芸などでさまざまな分野の職業を体験し、仕事に対する理解を深めた。

働くことの楽しさや社会の仕組みを学ぶ機会を設けようと、町教育委員会が昨年からの開催。今年度はアウター、職員、アイドル、消防士、建築士といった13種類の職業体験ブースが用意され、子どもたちは二つを選んで体験した。

警察官のブースでは、県警本部鑑識課職員の手導を受けながら、専用の粘着シ



警察官の体験ブースで鑑識作業を体験する子どもたち

「指紋が見えるように粉の量を調節するのが難しかったけど、うまく採れた」と満足げ。医師の体験ブースを訪れた東小6年の葛西律花さん(11)は「医療系の仕事に就きたい気持ちが強くなった」と話した。

東 興 日 報

2019年(令和元年)10月16日 水曜日 (14)

告知板

27日の「組織評価&助成金セミナー」の参加者募集

あおりNPOサポートセンターが午後1時半から、八戸市三日町の八戸ニューポートで開催。「助成金を使って活動したいけれど、申請が難しい」「信頼される団体にするにはどうしたらいいのか」などの疑問、質問に対して、組織運営のヒントや情報を提供する。

非営利組織評価センター業務執行理事の山田泰久さんが講師を務める。参加無料。定員20人。問い合わせは、あおりNPOサポートセンター(電話017・7552・0410)へ。

東 興 日 報

2019年(令和元年)11月6日 水曜日 (14)

28日の市民活動促進講座の参加者募集

八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンター」(11月27日午後1時半~3時) 市場会合ホールにて開催。

講師：佐藤・青森県庁キャリアセンター「ハビ」を代表するメンバー、あおりNPOサポートセンター事務局の代表。参加費は市民活動の市民活動団体、個人ボランティアなどで定額2000円。申し込み締め切りは19日(問い合わせは「ふれあい」(電話017・8020311)へ)。

東 興 日 報

2019年(令和元年)9月5日 木曜日 (2)

職業体験後にはイベント内で使える仮想通貨の「給料」が支払われ、子どもたちはもらったばかりの給料でお菓子を買ったり、英会話教室を業しんだり、労働の達成感を味わっていた。(野村遥)

横丁文化の魅力伝える

八戸市市民活動促進講座

柳沢 拓哉さん (40歳)

八戸市市民活動促進講座「横丁文化の魅力伝える」の講師、10月10日(土)に開催される。横丁文化の魅力を伝える。講師は、横丁文化を推進している。八戸の横丁は「アール・ド・フランス」の文化を継承し、サミット参加者を通じて、八戸の魅力を発信している。



こんにちは

東 興 日 報

2019年(令和元年)10月25日 金曜日 第4社会 (26)

イベント情報 (25~31日)

八戸・三戸

- ▶長門和恵絵画展〜躍動する美しい馬たち〜(11月5日) 八戸市・三春屋 電話0178237111
- ▶THE 切絵S 作品展・作品展 (25~27日) 八戸市・彩画堂 電話0178234222
- ▶南部ふるさと塾初回スペシャル(講師：千田善博奈良大教授ら) (26日午後1時半~4時) 南部町・南部町立町民ホール 歴史跡聖壽寺経典案内所 電話0179234711
- ▶「華(華)・三枝・尺八」演奏会(27日) 八戸市公民館 電話0178235775
- ▶組織評価&助成金セミナー in

八戸：27日午後1時半~4時半、講師=山田泰久・非営利組織評価センター業務執行理事) 八戸市・八戸ニューポート(十三日町) あおりNPOサポートセンター 電話017・752・0410

東 興 日 報

2020年(令和2年)1月22日 水曜日 (14)

市中心街見やすく表示

作成した八戸市中心街のマップを待つ出陣

八戸市中心街活性化協議会(会長：山田泰久)は、市中心街のマップを作成した。マップは、八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンター」(11月27日午後1時半~3時)にて公開された。

八戸市市民活動促進講座「横丁文化の魅力伝える」の講師、10月10日(土)に開催される。横丁文化の魅力を伝える。講師は、横丁文化を推進している。八戸の横丁は「アール・ド・フランス」の文化を継承し、サミット参加者を通じて、八戸の魅力を発信している。

活性化協 マップ作成「まち歩きの子に」

「まち歩きの子に」は、八戸市中心街の活性化を目的とした。マップは、八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンター」(11月27日午後1時半~3時)にて公開された。

4-8 総務・労務関係

- (1) 2019年4月30日現在の会員数は以下の通りです。会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行いました。正会員18人、準会員6人
- (2) 定例総会を開催しました(6/22)
- (3) 理事会を開催しました(6/22、10/27)

4-9 会計関係

- (1) 会計処理を容易かつ迅速に行うため、ネット帳簿「N-books」を使用しています。
- (2) 経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行いました。また税理士による監査を行い、一層の透明化に努めました。

4-10 社会的責任(SR)への取組

- (1) 社会的責任への取り組みとして以下のことに取り組みました。
 - 1, 組織統治
コンプライアンス規程の明文化等 ---- 規定を遵守しました
 - 2, 人権
労働における基本的原則・権利等 ----- 遵守いたしました
 - 3, 環境
持続可能な資源の使用等 ----- 節電等に努めました
 - 4, 公正な事業慣行
SR調達、知的所有権の尊重等
 - 5, 消費者課題
根拠の開示、使途の開示等
 - 6, コミュニティ参画・発展
雇用創出・健康・社会的投資等
- (2) ホームページに個人情報保護方針のページを加えました。
- (3) 非営利組織評価センター（JCNE）が提供する第三者組織評価を受け、「全ての基準を満たしています。」との評価をいただきました。

2019年度会計報告

- 活動計算書
- 貸借対照表
- 財務諸表の注記
- 財産目録
- 監査報告書